## 平成24年度(第41期)決算の概要

### 1. 資金収支計算書

平成24年度決算における収入の部では、学生生徒等納付金収入30億2,222万円、補助金収入3億8,580万円、事業収入19億9,905万円など収入合計は164億8,756万円となり、これに前年度繰越支払資金5億5,082万円を加えた収入の部合計は170億3,838万円となりました。

一方、支出の部では、人件費支出34億5,302万円、教育研究経費支出13億9,991万円、施設関係支出2億5,112万円、設備関係支出2億9,388万円など支出合計は163億8,607万円となり、収入の部合計からこれを差し引いた次年度繰越支払資金は6億5,231万円となりました。

#### 【収入の部】

- 学生生徒等納付金収入は、在籍学生数を基に補正したことにより概ね予算額と同額の30億2,222万円となりましたが、平成24年度入学生より初年度納付金の教育充実資金を6年間分割納付としたことなどにより前年度比3億2,784万円の減収となりました。
- 手数料収入は2,378万円となりました。このうち入学検定料収入は1,320万円で、志願者総数は378名です。
- 寄附金収入は、福岡歯科大学学生共済会(大学特待生事業他)・福岡歯科大学体育部会08会(学内整備事業)・短大歯科衛生学科同窓会瑞樹会(学内整備事業)・短大歯科衛生学科父兄後援会(学内整備事業)等からの寄附金、大学40周年記念事業・教育及び研究活動振興等に対する寄附金等で4,072万円となりました。
- 補助金収入は、経常費補助金及び研究設備整備費補助金等の増により前年度比2,468万円の増収となりましたが、予算額を3,302万円下回る 3億8,580万円となりました。
- 資産運用収入は8億2,037万円となり前年度比3,454万円の増収となりました。内訳は、第3号基本金運用収入3億6,010万円、各種積立金および運転資金等の受取利息・配当金収入4億1,868万円および施設利用料収入4,159万円です。
- 資産売却収入は、10億6,605万円で、主に保有目的変更による有価証券売却収入です。
- 事業収入は、口腔医療センター医療収入の増により前年度比8,921万円の増収となりましたが、予算額を1億7,477万円下回る19億9,905万円となりました。このうち、病院医療収入は14億2,067万円、口腔医療センター医療収入は1億1,158万円、老健施設介護収入は4億3,194万円となりました。
- 雑収入は、平成24年度退職者(19名分)私立大学退職金財団交付金収入、科学研究費補助金等間接経費(62件)等により1億8,246万円となりました。
- 前受金収入は5億1,149万円となり、主なものは平成25年度入学生に係る学生生徒納付金のうち当期に受け入れた分です。
- その他の収入は、93億8,111万円となりました。主なものは、引当特定資産からの繰入収入と、前年度収入で当期に受け入れた前期末未収入金収入です。
- 資金収入調整勘定は、前記の各収入のうち、当期に実際の資金の受け入れがなかったものが9億4,548万円であることを示す控除科目です。 内訳は、期末未収入金収入(資金の受け入れが次年度になる)が4億25万円、前期末前受金(前年度に資金の受け入れが済んでいる)が5億 4,523万円となりました。

#### 【支出の部】

- 人件費支出は、退職金の増により前年度比1億1,231万円の増となりましたが、予算額を1億2,841万円下回る34億5,302万円となりました。
- 教育研究経費支出は、教育研究活動に要する経費や学生・生徒の厚生補導に要する経費で13億9,991万円となりました。
- 管理経費支出は、総務・人事・経理業務や学生・生徒の募集に要する教育研究以外のために支出する経費で2億3,590万円となりました。
- 施設関係支出は、本館給排水管更新工事等により前年度比2,294万円の増となり、概ね予算額と同額の2億5,112万円となりました。
- 設備関係支出は、老化制御研究センターの機器備品等の購入により、概ね予算額と同額の2億9,388万円となりました。
- 資産運用支出は、病院建設等に要する資金積立額6億円、第3号基本金引当資産への積み立て等35億1,261万円、そのほかに引当特定資産の 再運用額等で109億1,249万円となりました。
- その他の支出は、3億135万円です。主なものは前期末未払金支払支出2億6,141万円です。
- 資金支出調整勘定は、前記各支出のうち、当期中に実際の資金の支払いがなかったものが4億6,159万円であることを示す控除科目です。 内訳は、期末未払金(資金支払いが次年度になる)が4億2,924万円、前期末前払金(前年度に資金支払いが済んでいる)が3,235万円です。

## 平成24年度に取得した主な施設・設備

【施設関係支出】			
1. 本館給排水管更新工事	150, 550千円	4. 小児科開設改修工事	23,024千円
2. 本館5・6階改修工事	19, 364千円	5. 整形外科開設改修工事	26,913千円
3. 無線 L A N 設置工事	13, 224千円	6. 病院4階共同研究室、トイレ等改修工事費	16,800千円

# 【設備関係支出】1. ルミノ・イメージアナライザー(文科省 私立大学等研究設備整備費補助事業)8,694千円2. ACQUITY UPLC UVシステム(文科省 私立大学等研究設備整備費補助事業)7,980千円3. HSオールインワン蛍光顕微鏡(文科省 私立大学等研究設備整備費補助事業)13,125千円4. 患者型ロボットー式(文科省 私立大学教育研究活性化設備整備費補助事業)22,785千円5. エックス線テレビシステム(医科歯科総合病院)12,600千円6. 歯科用ユニット63台(医科歯科総合病院)150,557千円

# 平成24年度(第41期)決算

# ≪資金収支計算書総括表≫

(単位:円)

【収入の部】					
	予算		決 算		差 異
科 目	金額	構成比%	金額	構成比%	金 額
学生生徒等納付金収入	3, 023, 615, 000	19. 86	3, 022, 215, 000	18. 33	1, 400, 000
手数料収入	20, 570, 000	0. 14	23, 777, 370	0. 14	△ 3, 207, 370
寄附金収入	41, 993, 000	0. 28	40, 724, 810	0. 25	1, 268, 190
補助金収入	418, 821, 000	2. 75	385, 796, 361	2. 34	33, 024, 639
国 庫 補 助 金 収入	418, 821, 000	-	382, 293, 000	-	36, 528, 000
地方公共団体補助金収入	0	-	3, 303, 361	-	△ 3, 303, 361
その他補 助 金 収入	0	-	200, 000	-	△ 200,000
資産運用収入	766, 150, 000	5. 03	820, 373, 388	4. 98	△ 54, 223, 388
資産売却収入	1, 042, 500, 000	6. 85	1, 066, 045, 000	6. 47	△ 23, 545, 000
事業収入	2, 173, 822, 000	14. 28	1, 999, 052, 357	12. 12	174, 769, 643
雑 収 入	193, 409, 000	1. 27	182, 463, 738	1. 11	10, 945, 262
前 受 金 収 入	436, 840, 000	2. 87	511, 487, 800	3. 10	△ 74, 647, 800
その他の収入	7, 999, 741, 000	52. 55	9, 381, 106, 685	56. 90	△ 1, 381, 365, 685
資金 収入 調整 勘 定	△ 893, 629, 000	△ 5.88	△ 945, 480, 438	△ 5.74	51, 851, 438
(小計)	( 15, 223, 832, 000)	( 100.00)	( 16, 487, 562, 071)	( 100.00)	( \( \Delta \) 1, 263, 730, 071)
前年度 繰越 支払資金	550, 818, 000		550, 817, 930		70
収入の部合計	15, 774, 650, 000		17, 038, 380, 001		△ 1, 263, 730, 001

【支 出 の 部】					
	予算		決  算		差 異
科目	金額	構成比%	金額	構成比%	金額
人 件 費 支 出	3, 581, 429, 000	23. 25	3, 453, 023, 017	21. 07	128, 405, 983
教育 研究 経費 支 出	1, 500, 639, 000	9. 74	1, 399, 907, 068	8. 54	100, 731, 932
管理経費支出	323, 815, 000	2. 10	235, 897, 148	1.44	87, 917, 852
施 設 関 係 支 出	223, 900, 000	1. 45	251, 120, 000	1. 53	△ 27, 220, 000
設 備 関 係 支 出	271, 895, 000	1. 76	293, 882, 424	1. 79	△ 21, 987, 424
資 産 運 用 支 出	9, 322, 944, 000	60. 52	10, 912, 490, 000	66. 60	△ 1,589,546,000
その他の支出	284, 867, 000	1. 85	301, 345, 669	1.84	△ 16, 478, 669
	( 500, 000)				
[予備費]	299, 500, 000	1. 94			299, 500, 000
資金 支出 調整 勘 定	△ 403, 900, 000	△ 2.61	△ 461, 591, 048	△ 2.81	57, 691, 048
(小計)	( 15, 405, 089, 000)	( 100.00)	( 16, 386, 074, 278)	( 100.00)	( △ 980, 985, 278)
次年度 繰越 支払資金	369, 561, 000		652, 305, 723		△ 282, 744, 723
支 出 の 部合計	15, 774, 650, 000		17, 038, 380, 001		△ 1, 263, 730, 001

### 2. 消費収支計算書

平成24年度決算における消費収入の部では、帰属収入合計は64億8,532万円となり、基本金組入額合計27億4,542万円を差し引いた消費収入の部合計は37億3,990万円となりました。

一方、消費支出の部では、消費支出の部合計は54億7,640万円となり、消費収入の部合計からこれを差し引いた当年度消費支出超過額は17億3,650万円となりました。これに前年度繰越消費収入超過額31億628万円と基本金取崩額1億8,587万円を加えた翌年度繰越消費収入超過額は15億5,566万円となりました。

また、人件費比率は51.0%、帰属収入から消費支出を差し引いた帰属収支差額は10億893万円で帰属収支差額比率は15.6%となり、財務の健全性を維持しています。

#### 【消費収入の部】

- 寄附金は、5,147万円で、資金収入のほかに、機器備品および図書の受贈額を現物寄附金として1,075万円加算したものです。
- 基本金組入額は、病院小児科・整形外科開設等に伴う建物等の取得額として第1号基本金に3億3, 281万円、第3号基本金(教育研究基金)に18億円など27億4, 542万円となりました。

1. 第1号基本金	当期に取得した固定資産関係等	3億3, 281万円
2. 第2号基本金	病院建設等に要する資金	6億円
	教育研究基金	18億円
3. 第3号基本金	奨学基金	325万円
	学術振興基金	936万円

#### 【消費支出の部】

- 人件費は、教員人件費、職員人件費および役員報酬のほか、退職給与引当金繰入額等6,029万円を含む33億754万円となりました。
- 教育研究経費は、建物、備品等の減価償却額4億8,716万円を含む18億8,707万円となりました。
- 管理経費は、建物、備品等の減価償却額3,032万円を含む2億6,622万円となりました。
- 資産処分差額は既存建物等施設の改修に伴う一部取り壊しおよび機器備品・図書等の除却によって生じた除却損で、1,530万円になりました。

### ≪消費収支計算書総括表≫

(単位:円)

【消費収入の部】						
	予 算		決 算		差 異	
科目	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金額	
学 生 生 徒 等 納付金	3, 023, 615, 000	45. 48	3, 022, 215, 000	46. 60	1, 400, 000	
手 数 料	20, 570, 000	0. 31	23, 777, 370	0. 37	△ 3, 207, 370	
寄附金	51, 993, 000	0. 78	51, 472, 072	0. 79	520, 928	
補 助 金	418, 821, 000	6. 30	385, 796, 361	5. 95	33, 024, 639	
国 庫 補 助 金	418, 821, 000	_	382, 293, 000	-	36, 528, 000	
地方公共団体補助金	0	_	3, 303, 361	-	△ 3, 303, 361	
その他 補 助 金	0	-	200, 000		△ 200,000	
資 産 運 用 収入	766, 150, 000	11. 52	820, 373, 388	12. 65	△ 54, 223, 388	
事業収入	2, 173, 822, 000	32. 70	1, 999, 052, 357	30. 82	174, 769, 643	
雑 収 入	193, 409, 000	2. 91	182, 634, 684	2. 82	10, 774, 316	
(帰属収入合計)	( 6, 648, 380, 000)	( 100.00)	( 6, 485, 321, 232)	( 100.00)	( 163, 058, 768)	
基本金組入額 合 計	△ 2, 850, 758, 000		△ 2, 745, 420, 880		△ 105, 337, 120	
消費収入の部合計	3, 797, 622, 000		3, 739, 900, 352		57, 721, 648	

【消費支出の部】					(平位:11/
	予 算		決 算		差 異
科目	金額	構成比%	金額	構成比%	金額
人 件 費	3, 420, 097, 000	56. 43	3, 307, 535, 801	60.40	112, 561, 199
教育研究経費	1, 986, 300, 000	32.77	1, 887, 071, 853	34. 46	99, 228, 147
管 理 経 費	354, 743, 000	5. 85	266, 221, 137	4. 86	88, 521, 863
資 産 処 分 差 額	0	0.00	15, 301, 965	0. 28	△ 15, 301, 965
徴収不能引当金繰 入 額	0	0.00	134, 646	0.00	△ 134, 646
徴 収 不 能 額	0	0.00	129, 981	0.00	△ 129, 981
	( 500, 000)				
[予備費]	299, 500, 000	4. 95			299, 500, 000
(消費支出の部合計)	( 6, 060, 640, 000)	( 100.00)	( 5, 476, 395, 383)	( 100.00)	( 584, 244, 617)
当 年 度消費収入超過額	0		0		
当 年 度消費支出超過額	2, 263, 018, 000		1, 736, 495, 031		
前年度繰越消費収入超過額	3, 106, 283, 000		3, 106, 283, 369		
基本金取崩額	0		185, 874, 372		
翌年度繰越消費収入超過額	843, 265, 000		1, 555, 662, 710		

## 3. 貸借対照表

平成24年度の資産の部合計は、第3号基本金(教育研究基金)引当資産への組入れのための債券購入等により前年度比9億8,745万円増の583億7,939万円となりました。

負債の部合計は、退職給与引当金等で前年度比2,146万円減の26億4,812万円となりました。基本金の部合計は、第1号基本金への組入れ3億3,281万円、第3号基本金(教育研究基金)引当資産への組入れ18億円等により前年度比25億5,955万円増の541億7,560万円となりました。消費収支差額の部合計は、前年度比15億5,062万円減の15億5,566万円となりました。また、資産の部合計から負債の部合計を差し引いた正味財産は、前年度比10億892万円増の557億3,126万円となりました。

<u>≪貸借対照表総括表≫ 平成25年3月31日</u>			(単位:円)
資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	57, 267, 346, 797	56, 452, 772, 710	814, 574, 087
有形固定資産	11, 273, 345, 286	11, 243, 388, 889	29, 956, 397
その他の固定資産	45, 994, 001, 511	45, 209, 383, 821	784, 617, 690
流動資産	1, 112, 043, 124	939, 166, 565	172, 876, 559
資産の部合計	58, 379, 389, 921	57, 391, 939, 275	987, 450, 646

負 債 の 部			
科目	本 年 度 末	前年度末	増 減
固定負債	1, 557, 038, 120	1, 693, 087, 184	△ 136, 049, 064
流動負債	1, 091, 085, 906	976, 512, 045	114, 573, 861
負 債 の 部 合 計	2, 648, 124, 026	2, 669, 599, 229	△ 21, 475, 203

基 本 金 の 部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
第 1 号基本金	22, 371, 504, 335	22, 224, 567, 827	146, 936, 508
第 2 号基本金	9, 622, 008, 850	9, 022, 008, 850	600, 000, 000
第3号基本金	21, 762, 090, 000	19, 949, 480, 000	1, 812, 610, 000
第 4 号基本金	420, 000, 000	420, 000, 000	0
基本金の部合計	54, 175, 603, 185	51, 616, 056, 677	2, 559, 546, 508

消費収支差額の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費収入超過額	1, 555, 662, 710	3, 106, 283, 369	△ 1, 550, 620, 659
消費収支差額の部合計	1, 555, 662, 710	3, 106, 283, 369	△ 1,550,620,659

科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債の部、基本金の部			
及び消費収支差額の部合計	58, 379, 389, 921	57, 391, 939, 275	987, 450, 646

		正味財	産	55, 731, 265, 895	54, 722, 340, 046	1, 008, 925, 849
--	--	-----	---	-------------------	-------------------	------------------

# 4. 財産目録

資産の部は、土地、建物等の基本財産430億4,240万円と減価償却引当特定資産等の運用財産153億3,699万円の合計で583億7,939万円となりました。

負債の部合計は26億4,812万円で、資産の部合計額、負債の部合計額とも貸借対照表の合計額と一致しています。 資産の部合計から負債の部合計を差し引いた差引正味財産は、前年度比10億893万円増の557億3,127万円となりました。

## ≪財産目録総括表≫ 平成25年3月31日

(単位	ш,
( <del>+</del> 1)/	-1

											<del>\_</del>   <del>_</del>
資 産 の 部	金	額		負	. 1	責	の	ļ	部	金	額
I. 基本財産 固定資産 (1) 有形固定資産 (2) その他の固定資産	43, ( 11,	12, 401, 003 042, 401, 003 184, 000, 442 858, 400, 561		固定退長長		给 -	与 未 項	引 当 払 り	金 金 金	-	<b>7, 038, 120</b> 17, 928, 732 17, 898, 300 2, 531, 088
Ⅱ. 運 用 財 産	15, 33	86, 988, 918		長	期	Ī	前	受	金		18, 680, 000
1. 固 定 資 産	14,	224, 945, 794	Π.	流 動	負債	責				1, 09	1, 085, 906
(1) 有形固定資産		89, 344, 844		未		1	7		金	4	38, 479, 237
(2) その他の固定資産	14,	135, 600, 950		前		ě	受		金	4	97, 107, 800
2. 流 動 資 産	1,	112, 043, 124		預			IJ		金	1	55, 498, 869
資 産 の 部 合 計	58, 37	79, 389, 921		負	債	の	部	合	計	2, 64	8, 124, 026
		•		差	引	正	味	財	産	55, 73	1, 265, 895
			£	負債の音	B合計	及び	差引	  正味	財産合計	58.37	9. 389. 921

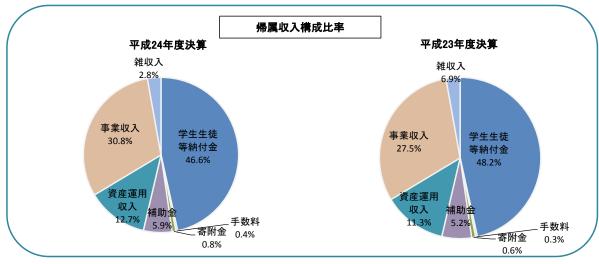
# 財務データ

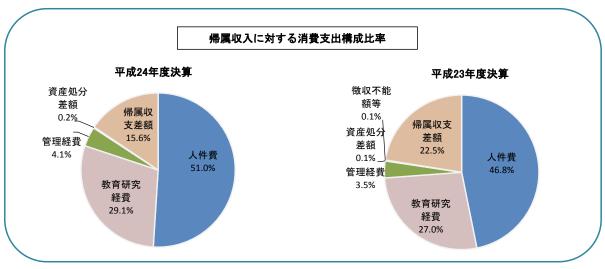
# ■平成24年度·23年度の消費収支決算比較

(田位	ш١

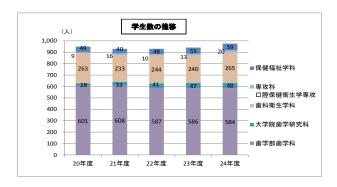
					(単位:円)
	科 目		平成24年度	平成23年度	差 異
学	生生徒等糾	付金	3,022,215,000	3,350,050,000	△ 327,835,000
手	数	料	23,777,370	21,133,830	2,643,540
寄	附	金	51,472,072	42,038,477	9,433,595
補	助	金	385,796,361	361,121,303	24,675,058
資	産 運 用	収 入	820,373,388	785,831,048	34,542,340
資	産 売 却	差額	0	0	0
事	業 収	入	1,999,052,357	1,909,845,750	89,206,607
雑	収	入	182,634,684	478,151,148	△ 295,516,464
	帰属収入合計	(1)	6,485,321,232	6,948,171,556	△ 462,850,324
	科 目		平成24年度	平成23年度	差異

科 目	平成24年度	平成23年度	差 異
人 件 費	3,307,535,801	3,254,358,548	53,177,253
教育研究経費	1,887,071,853	1,875,534,867	11,536,986
管 理 経 費	266,221,137	244,930,666	21,290,471
資 産 処 分 差 額	15,301,965	6,029,428	9,272,537
徴収不能額等	264,627	7,251,786	△ 6,987,159
消費支出の部合計(2)	5,476,395,383	5,388,105,295	88,290,088
帰属収支の差額(1)-(2)	1,008,925,849	1,560,066,261	△ 551,140,412



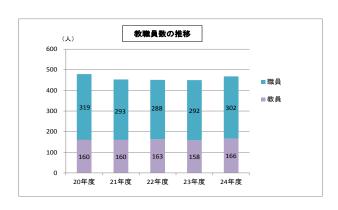


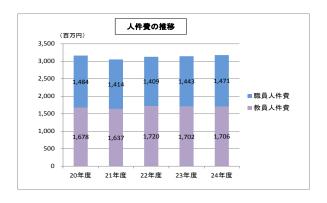
# ■学生数及び学生生徒等納付金の推移



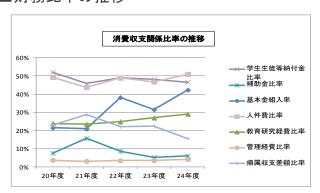


# ■教職員数及び人件費の推移

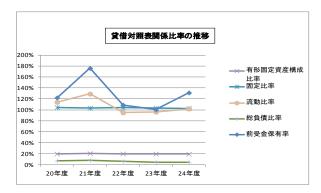




# ■財務比率の推移



項目	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	評価
学生生徒等納付金比率	52.1%	45.8%	49.1%	48.2%	46.6%	_
補助金比率	7.5%	15.7%	8.6%	5.2%	5.9%	Δ
基本金組入率	21.4%	20.9%	38.2%	31.5%	42.3%	Δ
人件費比率	49.3%	43.8%	48.9%	46.8%	51.0%	▼
教育研究経費比率	23.9%	23.5%	24.9%	27.0%	29.1%	Δ
管理経費比率	3.6%	3.1%	3.4%	3.5%	4.1%	▼
帰属収支差額比率	22.9%	28.8%	22.1%	22.5%	15.6%	Δ



項目	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	評価
有形固定資産構成比率	19.7%	20.5%	19.9%	19.6%	19.3%	▼
固定比率	104.4%	103.3%	104.1%	103.2%	102.8%	▼
流動比率	114.1%	129.2%	94.9%	96.2%	101.9%	Δ
総負債比率	7.0%	7.5%	6.3%	4.7%	4.5%	▼
前受金保有率	122.2%	175.9%	108.9%	100.2%	131.2%	Δ

# 主要財務比率の説明

主要財務比率	評価	比率説明
【学生生徒等納付金比率】	_	学校法人の帰属収入のなかで最大の比重を占めており、この比率は、安定的に推移することが経営的に望ましい。
【補助金比率】	Δ	この比率は自主財源である学納金やその他の収入が安定している限りにおいて高くなることが望ましい。
【基本金組入率】		資産の充実のためには、基本金組入額が大きく、比率も高いことが望ましいが、その場合、帰属収入から組入額を除い た消費収入が小さくなり、結果として消費収支差額が支出超過となることがある。
【人件費比率】	•	この比率が特に高くなると、消費支出全体を大きく膨張させ消費収支の悪化を招きやすい。
【教育研究経費比率】	Δ	これらの経費は教育研究活動の維持・発展のためには不可欠なものであり、この比率は消費収支の均衡を失しない 限りにおいて高くなることが望ましい。
【管理経費比率】	•	これらの経費は教育研究活動のために支出されたもの以外の経費であり、学校法人の経営のためには、ある程度の 支出はやむをえないとしても、比率としては低いほうが望ましい。
【帰属収支差額比率】	Δ	この比率がプラスで大きくなるほど自己資金は充実していることとなり、経営に余裕があるものとみなすことがで きる。
【有形固定資産構成比率】	•	この比率が低いほど現金預金・引当特定預金などの金融資産が多く、経営上の余裕と投資の可能性が大きいことが わかる。
【固定比率】	•	土地、施設等の固定資産にどの程度自己資金(基本金+消費収支差額)が投下されているかを見る値。ただし、固定資産のうち、有形固定資産とその他の固定資産の割合に留意しなければならない。
【流動比率】	Δ	一般的に高い値が良いと言われているが、資金運用の点から現預金から長期有価証券等へ運用替えしている場合もあるので、この比率が低いといって資金繰りに窮しているとは限らない。
【総負債比率】	•	この比率は低いほど良く、50%を超えると負債総額が自己資金を上回ることになり、100%を超えるといわゆる債務超過となる。
【前受金保有率】	Δ	翌年度の帰属収入となるべき前受金が、翌年度繰越支払資金として当該年度末に保有されているかを見るもので、 100%を割るということは、資金繰りが苦しい状態の一つの表れと考えられる。

# 平成24年度(第41期)資金収支決算総括表

平成24年4月 1日から 平成25年3月31日まで

(単位:円)

					(単位:円 <u>)</u>
【収入の部】					
科目	予	<b>拿</b>	決	<b>拿</b>	差異
1 <del>11</del> 🖽	金額	構成比%	金額	構成比%	金額
学生生徒等納付金収入	3, 023, 615, 000	19. 86	3, 022, 215, 000	18. 33	1, 400, 000
手 数 料 収 入	20, 570, 000	0. 14	23, 777, 370	0. 14	△ 3, 207, 370
寄 附 金 収 入	41, 993, 000	0. 28	40, 724, 810	0. 25	1, 268, 190
補助金収入	418, 821, 000	2. 75	385, 796, 361	2. 34	33, 024, 639
国庫補助金収入	418, 821, 000	-	382, 293, 000	-	36, 528, 000
地方公共団体補助金収入	0	-	3, 303, 361	-	△ 3, 303, 361
その他補 助 金 収 入	0	-	200, 000	-	△ 200,000
資 産 運 用 収 入	766, 150, 000	5. 03	820, 373, 388	4. 98	△ 54, 223, 388
資 産 売 却 収 入	1, 042, 500, 000	6. 85	1, 066, 045, 000	6. 47	△ 23, 545, 000
事 業 収 入	2, 173, 822, 000	14. 28	1, 999, 052, 357	12. 12	174, 769, 643
雑 収 入	193, 409, 000	1. 27	182, 463, 738	1. 11	10, 945, 262
前 受 金 収 入	436, 840, 000	2. 87	511, 487, 800	3. 10	△ 74, 647, 800
その他の収入	7, 999, 741, 000	52. 55	9, 381, 106, 685	56. 90	△ 1, 381, 365, 685
資 金 収 入 調 整 勘 定	△ 893, 629, 000	△ 5.88	△ 945, 480, 438	△ 5.74	51, 851, 438
(小計)	( 15, 223, 832, 000)	( 100.00)	( 16, 487, 562, 071)	( 100.00)	( $\triangle$ 1, 263, 730, 071)
前年度繰越支払資金	550, 818, 000		550, 817, 930		70
収入の部合計	15, 774, 650, 000		17, 038, 380, 001		△ 1, 263, 730, 001

【支出の部】					
科目	予	草	決	差 異	
17 🗆	金額	構成比%	金額	構成比%	金額
人 件 費 支 出	3, 581, 429, 000	23. 25	3, 453, 023, 017	21. 07	128, 405, 983
教育研究経費支出	1, 500, 639, 000	9. 74	1, 399, 907, 068	8. 54	100, 731, 932
管 理 経 費 支 出	323, 815, 000	2. 10	235, 897, 148	1. 44	87, 917, 852
施設関係支出	223, 900, 000	1. 45	251, 120, 000	1. 53	△ 27, 220, 000
設 備 関 係 支 出	271, 895, 000	1. 76	293, 882, 424	1. 79	△ 21, 987, 424
資 産 運 用 支 出	9, 322, 944, 000	60. 52	10, 912, 490, 000	66. 60	△ 1, 589, 546, 000
その他の支出	284, 867, 000	1. 85	301, 345, 669	1. 84	△ 16, 478, 669
[ 予 備 費 ]	( 500, 000) 299, 500, 000	1. 94			299, 500, 000
資金支出調整勘定	△ 403, 900, 000	△ 2.61	△ 461, 591, 048	△ 2.81	57, 691, 048
(小計)	( 15, 405, 089, 000)	( 100.00)	( 16, 386, 074, 278)	( 100.00)	(△980, 985, 278)
次年度繰越支払資金	369, 561, 000		652, 305, 723		△ 282, 744, 723
支出の部合計	15, 774, 650, 000		17, 038, 380, 001		△ 1, 263, 730, 001

# 平成24年度(第41期)消費収支決算総括表

平成24年4月 1日から 平成25年3月31日まで

(単位:円)

【 洪 弗 加 】 の 如 】					(単位:口)
【消費収入の部】	予	 算	決	差 異	
科目	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額
学生生徒等納付金	3, 023, 615, 000	45. 48	3, 022, 215, 000	46. 60	1, 400, 000
手 数 料	20, 570, 000	0. 31	23, 777, 370	0. 37	△ 3, 207, 370
寄 附 金	51, 993, 000	0. 78	51, 472, 072	0. 79	520, 928
補 助 金	418, 821, 000	6. 30	385, 796, 361	5. 95	33, 024, 639
国 庫 補 助 金	418, 821, 000	-	382, 293, 000	1	36, 528, 000
地 方 公 共 団体補助金	0	-	3, 303, 361	-	△ 3, 303, 361
その他 補 助 金	0	-	200, 000	-	△ 200,000
資 産 運 用 収 入	766, 150, 000	11. 52	820, 373, 388	12. 65	△ 54, 223, 388
事 業 収 入	2, 173, 822, 000	32. 70	1, 999, 052, 357	30. 82	174, 769, 643
雑 収 入	193, 409, 000	2. 91	182, 634, 684	2. 82	10, 774, 316
(帰属収入合計)	( 6, 648, 380, 000)	( 100.00)	( 6, 485, 321, 232)	( 100.00)	( 163, 058, 768)
基本金組入額合計	△ 2, 850, 758, 000		△ 2, 745, 420, 880		△ 105, 337, 120
消費収入の部合計	3, 797, 622, 000		3, 739, 900, 352		57, 721, 648

【消費支出の部】							
科目	予(	算	決	差 異			
14 🗈	金額	構成比%	金額	構成比%	金額		
人 件 費	3, 420, 097, 000	56. 43	3, 307, 535, 801	60. 40	112, 561, 199		
教育研究経費	1, 986, 300, 000	32. 77	1, 887, 071, 853	34. 46	99, 228, 147		
管 理 経 費	354, 743, 000	5. 85	266, 221, 137	4. 86	88, 521, 863		
資 産 処 分 差 額	0	0.00	15, 301, 965	0. 28	△ 15, 301, 965		
徴収不能引当金繰入額	0	0.00	134, 646	0.00	△ 134, 646		
徴 収 不 能 額	0	0.00	129, 981	0.00	△ 129, 981		
[ 予 備 費 ]	( 500, 000) 299, 500, 000	4. 95			299, 500, 000		
(消費支出の部合計)	( 6, 060, 640, 000)	( 100.00)	( 5, 476, 395, 383)	( 100.00)	( 584, 244, 617)		
当年度消費支出超過額	2, 263, 018, 000		1, 736, 495, 031				
前年度繰越消費収入超過額	3, 106, 283, 000		3, 106, 283, 369				
基本金取崩額	0		185, 874, 372				
翌年度繰越消費収入超過額	843, 265, 000		1, 555, 662, 710				

# 貸借対照表

平成25年 3月31日

	平成25年 3月31日		() ( H = E)
資産の部			(単位 円)
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	( 57, 267, 346, 797 )	( 56, 452, 772, 710 )	( 814, 574, 087 )
有形固定資産	( 37, 207, 340, 797 )	( 11, 243, 388, 889 )	
土地	2, 853, 955, 052	2, 853, 955, 052	29, 950, 591 /
	5, 120, 866, 032	5, 099, 225, 672	21, 640, 360
	172, 541, 861	184, 230, 285	△ 11, 688, 424
	1, 493, 113, 601	1, 494, 562, 699	$\triangle$ 11, 088, 424 $\triangle$ 1, 449, 098
その他の機器備品	33, 364, 786	33, 099, 522	265, 264
図書	1, 596, 976, 036	1, 574, 645, 227	22, 330, 809
車輌	2, 527, 918	3, 670, 432	
その他の固定資産	<pre>45, 994, 001, 511 &gt;</pre>	<pre></pre>	\( \triangle \) 1, 142, 514 \( \triangle \) 784, 617, 690 \( \triangle \)
電話加入権	1, 705, 991	1, 705, 991	104, 017, 090
敷金保証金	59, 138, 900	59, 138, 900	0
			- v
	4, 254, 600	6, 272, 700	△ 2, 018, 100
その他のソフトウェア	7, 052, 220 1, 454, 250, 950	9, 822, 330	△ 2,770,110
有価証券		2, 031, 455, 050	△ 577, 204, 100
退職給与引当特定資産	1, 663, 500, 000	1, 663, 500, 000	0
減価償却引当特定資産	8, 000, 000, 000	8, 946, 000, 000	△ 946, 000, 000
施設設備充実引当特定資産	3, 000, 000, 000	3, 100, 000, 000 9, 022, 008, 850	△ 100, 000, 000 600, 000, 000
第2号基本金引当資産	9, 622, 008, 850	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	, ,
第3号基本金引当資産	21, 762, 090, 000	19, 949, 480, 000	1,812,610,000
第4号基本金引当資産 流動資産	420, 000, 000	420, 000, 000	0
	( 1, 112, 043, 124 )	( 939, 166, 565 )	( 172, 876, 559 )
現金預金	652, 305, 723	550, 817, 930	101, 487, 793
未収入金	401, 926, 951	327, 545, 479	74, 381, 472
貯蔵品	3, 189, 985	3, 690, 225	△ 500, 240
前払金 資 産 の 部 合計	54, 620, 465 58, 379, 389, 921	57, 112, 931 57, 391, 939, 275	$\triangle$ 2, 492, 466 987, 450, 646
負 債 の 部 科 目 固定負債	本年度末	前年度末	増 (△ 136, 049, 064)
退職給与引当金	1, 517, 928, 732	1, 663, 415, 948	$\triangle$ 145, 487, 216
長期未払金	17, 898, 300	27, 140, 148	$\triangle$ 9, 241, 848
長期預り金	2, 531, 088	2, 531, 088	0,211,010
長期前受金	18, 680, 000	0	18, 680, 000
流動負債	( 1,091,085,906)	( 976, 512, 045 )	( 114, 573, 861 )
未払金	438, 479, 237	261, 408, 627	177, 070, 610
前受金	497, 107, 800	549, 528, 700	△ 52, 420, 900
預り金	155, 498, 869	165, 574, 718	△ 10, 075, 849
負債の部合計	2, 648, 124, 026	2, 669, 599, 229	△ 21, 475, 203
基本金の部	1. F & 4.	~ + + +	47 241
科 目 第1日其大会	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第1号基本金	22, 371, 504, 335	22, 224, 567, 827	146, 936, 508
第2号基本金	9, 622, 008, 850	9, 022, 008, 850	600, 000, 000
第3号基本金	21, 762, 090, 000	19, 949, 480, 000	1, 812, 610, 000
第4号基本金 基 本 金 の 部 合計	420, 000, 000 54, 175, 603, 185	420, 000, 000 51, 616, 056, 677	2 550 546 509
基本金の部合計	54, 175, 603, 185	51, 616, 056, 677	2, 559, 546, 508
消費収支差額の部			
科目	本 年 度 末	前年度末	増減
翌年度繰越 消 費 収 入 超過額	1, 555, 662, 710	3, 106, 283, 369	$\triangle$ 1, 550, 620, 659
消費収支差額の部合計	1, 555, 662, 710	3, 106, 283, 369	△ 1,550,620,659
<b>1</b>	<b>*</b> 左 <b>*</b> *		4-6 441
A	本年度末	前年度末	増減
負 債 の 部、 基 本 金 の 部 及 び 消費収支差額の部  合 計	58, 379, 389, 921	57, 391, 939, 275	987, 450, 646

- 1. 重要な会計方針
  - (1)引当金の計上基準

退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、期末要支給額1,654,772,475円を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の 累積額と交付金の累積額との繰入れ調整額を加減した金額の100%を計上している。

徴収不能引当金

未収入金等の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

2. 減価償却額の累計額の合計額

11, 246, 386, 378円

3. 徴収不能引当金の合計額

134,646円

4. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

106, 400, 870円

- 5. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項
  - (1)関連当事者との取引

記載すべき関連当事者との取引はない。

# 財産目録総括表

平成25年3月31日 現 在

			(単位 円)
資産の部	金額	負 債 の 部	金額
	40 040 404 000	T 田 白 各 唐	1 557 000 100
I. 基本財産	43, 042, 401, 003		1, 557, 038, 120
固定資産	43, 042, 401, 003	退職給与引当金	1, 517, 928, 732
(1) 有形固定資産 土 地 (103,829.72㎡)	11, 184, 000, 442	長 期 未 払 金 長 期 預 り 金	17, 898, 300
建 物 (57, 365. 70㎡)		長期前受金	2, 531, 088
構築物	11, 642, 945, 242 644, 300, 400	及 粉 的 文 並	18, 680, 000
教育研究用機器備品(14,472点)	5, 602, 053, 938	Ⅱ.流動負債	1, 091, 085, 906
その他の機器備品 (738点)		未 払 金	438, 479, 237
図 書 (156, 733冊)	, ,	前	497, 107, 800
車	24, 366, 976	預り金	155, 498, 869
減価償却引当金累計額	△ 11, 226, 968, 822		,,
		負 債 の 部 合 計	2, 648, 124, 026
(2) その他の固定資産	31, 858, 400, 561	差引正味財産	55, 731, 265, 895
電 話 加 入 権	1, 705, 991	負債の部合計及び差引正味財産合計	58, 379, 389, 921
敷 金 ・ 保 証 金	41, 288, 900		
教育研究用ソフトウェア	10, 090, 500		
その他のソフトウェア	13, 850, 550		
第2号基本金引当資産	9, 622, 008, 850		
第3号基本金引当資産	21, 762, 090, 000		
第4号基本金引当資産	420, 000, 000		
減価償却引当金累計額	△ 12, 634, 230		
Ⅱ. 運用財産	15 226 000 010		
│Ⅱ. 連 用 財 産 │ 1. 固 定 資 産	<b>15, 336, 988, 918</b> 14, 224, 945, 794		
	89, 344, 844		
土地	59, 344, 844 59, 128, 170		
建物	37, 000, 000		
減価償却引当金累計額	△ 6, 783, 326		
	0, 700, 020		
(2) その他の固定資産	14, 135, 600, 950		
敷金 · 保証 金	17, 850, 000		
有 価 証 券	1, 454, 250, 950		
退職給与引当特定資産	1, 663, 500, 000		
減価償却引当特定資産	8, 000, 000, 000		
施設設備充実引当特定資産	3, 000, 000, 000		
2. 流動資産	1, 112, 043, 124		
現金・預金	652, 305, 723		
未収入金	401, 926, 951		
貯 蔵 品	3, 189, 985		
前 払 金	54, 620, 465		
資産の部合計	58, 379, 389, 921		
로 보 V 메 디 미	00, 079, 009, 921		

# 監査報告書

学校法人 福岡学園 理事長 田 中 健 藏 殿

学校法人 福岡学園

監 事 安 倍

監事西方和り



- 1 監査対象及び年度
  - (1) 福岡学園の会計及び業務
  - (2) 第41期 平成24年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)
- 2 監查手続

私立学校法第37条第3項及び当法人寄附行為第15条並びに第35条第1項の諸規定に準拠し、評議員会及び理事会に出席し、その意思の把握に努め、また各種資料及び施設を点検し、その他必要と認める監査手続を実施した。

# 3 監査意見

- (1)会計経理については、学校法人会計基準及び当法人の経理規程に準拠し、 且つ前会計年度と同一基準により適正に処理されており、当法人の第 41 期 (平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで)の資金収支計算書、消 費収支計算書、貸借対照表及び財産目録は、当学園の平成 25 年 3 月 31 日現 在の財務状態並びに同日をもって終了する会計年度の経営状態を正確に表示 していると認めた。
- (2)業務については、私立学校法及び当法人寄附行為に準拠し、適正に執行されており、教育振興の方策として教員組織の改組や、教職員の考課制度の確立、また教員の任期制導入など学園の中期構想の具体化に向けて施策が進められるなど、意欲的な学園運営が進められており、その間注目すべき不整事実等は認められなかった。
- (3) 財務面では、長期化する低金利時代に加えて、歯科医師需給問題や少子化 の進行など、厳しさを増す経営環境の中、堅実な財務執行に努め、経営基盤 の充実強化に向けて努力されたい。

また、今後ますます多様化すると思われる学生の学力保障と、入学定員確保対策に一層意を用いられて、一段の努力を重ねられることを希望します。

# 独立監査人の監査報告書

平成 25 年 5 月 21 日

学校法人福岡学園

理事会 御中

私は、私立学校振興助成法第14条第3項の規定に基づく監査報告を行うため、昭和51年7月13日付け文部省告示第135号に基づき、学校法人福岡学園の平成24年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の計算書類、すなわち、資金収支計算書(人件費支出内訳表を含む。)、消費収支計算書、貸借対照表(固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。)、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

# 計算書類に対する理事者の責任

理事者の責任は、学校法人会計基準(昭和46年文部省令第18号)に準拠して計算書類を作成し適正に表示する ことにある。これには不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成し適正に表示するために理事者が 必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

# 監査人の責任

私の責任は、私が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。私は、 我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に計算書類に 重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施 することを求めている。

監査においては、計算書類の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、私の判断により、不正又は誤謬による計算書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。 監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、私は、リスク評価の実施に際して、 状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。ま た、監査には理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体 としての計算書類の表示を検討することが含まれる。

私は意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監查意見

私は、上記の計算書類が、学校法人会計基準(昭和46年文部省令第18号)に準拠して、学校法人福岡学園の平成25年3月31日をもって終了する会計年度の経営の状況及び同日現在の財政状態をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

学校法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上